

平成26年9月25日

古賀市議会
議長 奴間 健司 様

補正予算審査特別委員会
委員長 吉住 長敏

補正予算審査特別委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を、委員会条例第110条の規定により報告します。

記

委員会は9月5日に委員17人の出席のもと、副市長以下、各関係部課長から補正予算案の概要説明を受け、審査を実施いたしました。

なお、計数などの詳細につきましては、議長を除く議員全員でありますので、省略させていただき、概要を報告いたします。

第44号議案 平成26年度古賀市一般会計補正予算（第2号）について

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億3675万円を追加し、歳入歳出予算の総額を196億8117万5千円とするものです。補正の主なものは、(仮称)生涯学習センター及び周辺施設整備事業の工事請負費の1億3882万8千円、小野公園野球場の改修工事で2829万6千円、さらに市県民税、法人市民税の課税更正等による税還付金、加算金として1900万円の追加並びに、自主防災組織防災資機材補助130万円の追加などです。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次の通り

1. (仮称)生涯学習センター及び周辺施設整備事業の工事請負費の追加補正は、平成26年度当初予算編成後に公共工事設計労務単価の変更、建築資材の高騰の影響が重なったこと。さらに建築基準法施行令の一部改正でリーパスプラザ大ホール天井耐震化工事の変更が生じたことによるものです。
2. 老朽化による小野公園野球場改修工事の追加補正は、がんばる地域交付金及びスポーツ振興くじ助成金の交付を受けたことによる前倒しの措置であること。
3. 税賦課徴収事務費については、過年度還付金額が見込みを上回ったことによるものです。
4. 自主防災組織の補助と花鶴丘3丁目への組織育成補助に関しては、新たにで

きた5区に対し各10万、コミュニティ助成事業で採択された防災組織に対する補助であるとのことです。

【主な質疑】

1. つり天井の耐震補強工事の内容、入札不調の状況と今後の増額補正への懸念、設計価格のうち労務単価の変更差額に関して等。
2. 野球場改修に関して老朽化の現状と改修整備工事の内容、公園利用者の人数、公園整備長期計画との関連、同公園多目的グラウンドの整備方向等。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第45号議案 平成26年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

この補正予算は、歳入歳出それぞれ6784万円を追加し、歳入歳出予算の総額を64億3977万5千円とするものです。補正の主なものは、償還金7749万5千円の追加や職員人件費977万8千円の減額等です。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第46号議案 平成26年度古賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

この補正予算は、歳入歳出それぞれ1万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を6億2271万3千円とするものです。補正は、職員人件費です。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第47号議案 平成26年度古賀市介護保険特別会計補正予算（第1号）について

この補正予算の保険事業勘定では、歳入歳出それぞれ2358万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億4550万1千円とするものです。補正の主なものは、

過年度分の清算に伴う一般会計繰出金 3296 万 8 千円の追加、職員人件費の 981 万 5 千円の減額などです。

次にこの補正予算の介護サービス事業勘定では、歳入歳出それぞれ 13 万 8 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 2619 万 7 千円とするものです。補正は職員人件費の追加です。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第 48 号議案 平成 26 年度古賀市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について

この補正予算は、歳入歳出それぞれ 221 万 5 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 17 億 8412 万円とするものです。補正内容はすべて職員人件費の減額であります。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第 49 号議案 平成 26 年度古賀市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）について

この補正予算は、歳入歳出それぞれ 2 億 2345 万 3 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 6 億 1873 万円とするものです。補正の主なものは、薦野・米多比処理区 1 期地区の排水施設設計委託と工事合わせて 3960 万円、また汚水処理施設委託料 342 万 4 千円、汚水処理施設工事で 1 億 8040 万円などとなっています。

【主な質疑】 汚水処理建設予定地の選定協議の進捗状況、地元区に対する説明や小野小学校との協議について、処理人口の将来見込み、計上工事費は労務費等の高騰影響を見込んだものであるか、2 級県営河川との協議に関してです。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

第 50 号議案 平成 26 年度古賀市水道事業会計補正予算（第 1 号）について」

この補正予算は、業務の予定量の内、配水管新設改良事業費で3万7千円減額し、1億1532万2千円、浄水場事業費で557万3千円を追加し4418万4千円とするものです。

次に収益的支出の営業費用で515万6千円を追加し10億644万5千円に、さらに資本的支出の建設改良費で553万6千円を追加し1億7430万にするものなどです。加えて議会の議決を経なければ流用することのできない経費のうち、職員給与費で1039万2千円追加し、1億3652万1千円とするものです。

【審査結果】

採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

以上をもって委員長報告とさせていただきます。